

## 特別講座 5

対象	3年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	企業からの特別講師			実務経験	有	職種	IT関連職種				

## 授業概要

講師を招いた特別講義やフォローアップ講座などを行います。

## 到達目標

最新技術動向に深く関心を持ち、主体的に勉強会、カンファレンス等に参加するようになる。さらに、就職活動をする上で自らの目指す業界、人材像を定められるようになる。ダイバーシティが求められる時代に沿って多様な価値観を持つ他者に対して、想像力を持って接し、思いやりを持つことをを目指す。また、聴講レポート作成を通して文章作成能力を向上させ、情報を整理して発表するための論理的思考力を養うことを目標とする。

## 授業方法

外部講師による講義となるため、各講師に事前調査、聴講、聴講結果報告の3ユニットで実施する。聴講内容の理解がより深まり有意義なものとなるため、事前調査は必ず行い、重視する。授業時間外での主体的な予習も奨励する。学生の知識定着のため、聴講しただけで終わらず、必ず聴講結果レポートも作成する。外的環境との関わりにおけるビジネススキル向上を意識し、受講マナーについても指導を行う。

## 成績評価方法

授業内容の理解度、実施内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

## 履修上の注意

主体的に学習する姿勢を重視する。具体的には事前調査の精度、外部講師への積極的な質問、関わりを評価する。聴講後のレポートには、聴講内容を羅列するだけではなく、自らの考えや新たに学習した事柄について調査した結果等を記載することを求める。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

## 教科書教材

資料を配布する

回数	授業計画
第1回	事前調査（聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる）
第2回	事前調査報告（事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる）
第3回	聴講（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる）

## 特別講座 5

第4回	聴講結果報告（聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる）
第5回	聴講結果報告・まとめ（結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる）